

市原市市制 50 周年記念特別局 8J1IC 総括資料 (全 4 頁)

はじめに

このたび初めての経験となる「特別局」を計画し、市原市制 50 周年の記念の年に運用ができましたことを喜んでおります。

この「特別局」の準備から開局手続き・Q S Lカード準備・開局・運用・Q S Lカード発行と沢山の皆様のご協力で達成できました。ありがとうございました。

「特別局」の運用開始まで

市原市制 50 周年記念に合わせる為に、24 年 6 月頃から準備を始めました。

市原市の市制施行 50 周年記念事業実行員会に記念事業の一環としてのアマチュア無線局の運用をお願いしまして 9 月に承認され、記念ロゴマークも使用可能となりました。

運用主体となるクラブを「内房ローカルHAMクラブ (以下、ZME)」とし、協力クラブとして「市原市役所アマチュア無線クラブ (以下、ZVG)」、協力団体として「市原市役所」と「JARL千葉県支部」等の協力をお願い致しました。

コールサインの候補選定 (単純明解で覚えやすい 8J1IC を希望) や運用規定・使用リグ等を両クラブで検討し、Q S LカードデザインはZVGから市役所広報公聴課にお願いをして市内の写真を提供頂きZVGで作成致しました。1 回目に 5000 枚、2 回目に 6000 枚の合計 11000 枚作成しました。特別局申請書はJARL千葉県支部のご指導を仰ぎ、ZMEで作成し 24 年 12 月に提出いたしました。また、PR用のブログも開設し、市原市役所のご厚意で 50 周年記念ロゴの使用の許可を頂きブログにも掲示致しました。

「特別局」開局

25 年 3 月 27 日に特別局 8J1IC のコールサインで免許状が届き運用準備が整いました。ぎりぎりの免許状発行で焦りましたが、いつもこんな感じのようです。

25 年 4 月 1 日開局を迎えました。当日は市原市役所のご厚意で敷地内のあずま屋で運用開始となりました。7MHz のSSBとCWで 266 局、144MHz で 7 局の合計 273 局と好調な初日でありました。

また、この初日には佐久間市原市長にも公務のお忙しい中を運用状況の見学を頂き感激致しました。

「特別局」運用

25 年 4 月 1 日から 26 年 3 月 31 日の 1 年間の運用で 1 万 Q S O を目指して運用を始めました。異移動地での同時発報を避けるために運用予定を立てて、ブログに予定をアップしての運用を心掛けました。8J1IC ブログでは、特別局のPRや運用予定の情報アップはお待ちの局長さんに少しはお役にたてたのではと考えております。(期間中 2200 件を超えるアクセス)

実際の運用割り振りは、週末の土日と祭日は現役の多いZVGで、週末以外の平日はZMEが運用する事を原則に致しました。また、運用の計画は運用統括責任者一人に集中管理させて同時発報を防ぎました。

運用は常置場所と移動運用となりますが、移動運用は千葉県内各地を中心に 7 エリアへの移動運用も行いました。千葉県をはじめ福島県や山形県・栃木県での移動では道の駅を中心に運用を行い、Q S Lカードには道の駅スタンプを押して発行致しました。

また、今回の特別局での特徴は、CW運用をZVGで行い、1.9 から 430MHz までをCWでカバーし、全 Q S O の半数を超える分(55.2%)がCWとなった事です。CWの人気の高さには驚いた次第です。

ログの管理

Q S O ログは Hamlog を使用しました。勿論、紙ログでの記録も有りましたが、後日に Hamlog に入力して、Hamlog での管理を徹底しました。ログの管理については、ZVGとZMEにそれぞれログ担当者を置いて、各クラブの運用についてはそのクラブのログ担当者に Q S O データを送ることで集中管理しました。また、2 つのクラブで管理しているログは、新規や変更・追加が発生した場合にその都度、もう一方のログ

責任者にログを送り、2つのクラブのログの一元管理を行いました。この一元管理されたログはそれぞれのクラブで共有しておりました。

また、Hamlog の設定には、Remarks1 と Remarks2 を利用して運用の状況が分かるようにしました。Remarks 欄は 80 桁に拡張して、代入式も多用しました。

Remarks1 はオペレータ名/コールサイン・リグ名称・出力・アンテナ等

例) 8J1IC/1%JE1TYV(植木)% \$R=FT897\$\$P=50W\$\$A=5mH VDP\$

(DX の場合のオペレータ名はローマ字表記)

Remarks2 は移動地・JCC・GL・QRP・道の駅名称等

例) 移動地%市原市 JCC#1219 GL:QM05BL% \$M=千葉県-12 あずの里いちほら\$

この様にちょっと複雑ですが、大勢の局長が運用しますので運用形態が分かるようにと、カード印刷時の利便性を考慮して、設定ルールを定めました。

Q S L カードの印刷・発送

カードの印刷は、2つのクラブでそれぞれのログデータを把握しているので、ログ担当者が印刷と J A R L への発送を行う事とし、概 3 か月毎でした。印刷は共通の Hamlog 印刷定義文で行いました。Hamlog データには運用状態が Remarks 欄に記載されているので、各項目は自動で印刷されたが、給紙や印刷ずれには気を使い大変でした。最終の 3/31 分の Q S L カードは 4 月上旬に J A R L に発送致しました。

「特別局」閉局

開局から 1 年の 26 年 3 月 31 日に最終日を迎えました。

7 MHz SSB と 3.5 MHz SSB の両バンドの最後で『8J1IC 閉局します。ありがとうございました』とアナウンスすると、数局の局長さんから【ありがとう】【ご苦労さま】【楽しみました】等のお声掛けを頂き、最終運用者の当局は感激致しました。

最終的には、延べ 1 0 1 0 5 局との交信 (内 D X 32 局) となりました。

おわりに

初めての特別局運用でしたが、この 1 年間は楽しく運用できたと思っております。これも全国の局長さんのお声掛けが源と、感謝の一言であります。

また、この特別局にご協力頂きました皆様のご厚意に改めて感謝申し上げます。

おかげをもちまして、予定の 1 万 Q S O も達成できました。ありがとうございました。

ご協力頂きました方々を改めてご紹介致します。

□市原市役所アマチュア無線クラブ：JH1ZVG

□市原市役所：総務部・広報公聴課・市制施行 50 周年記念事業実行委員会

□日本アマチュア無線連盟：本部・千葉県支部

□寄付をお寄せ頂いた皆様：団体 2 ・個人 7 名

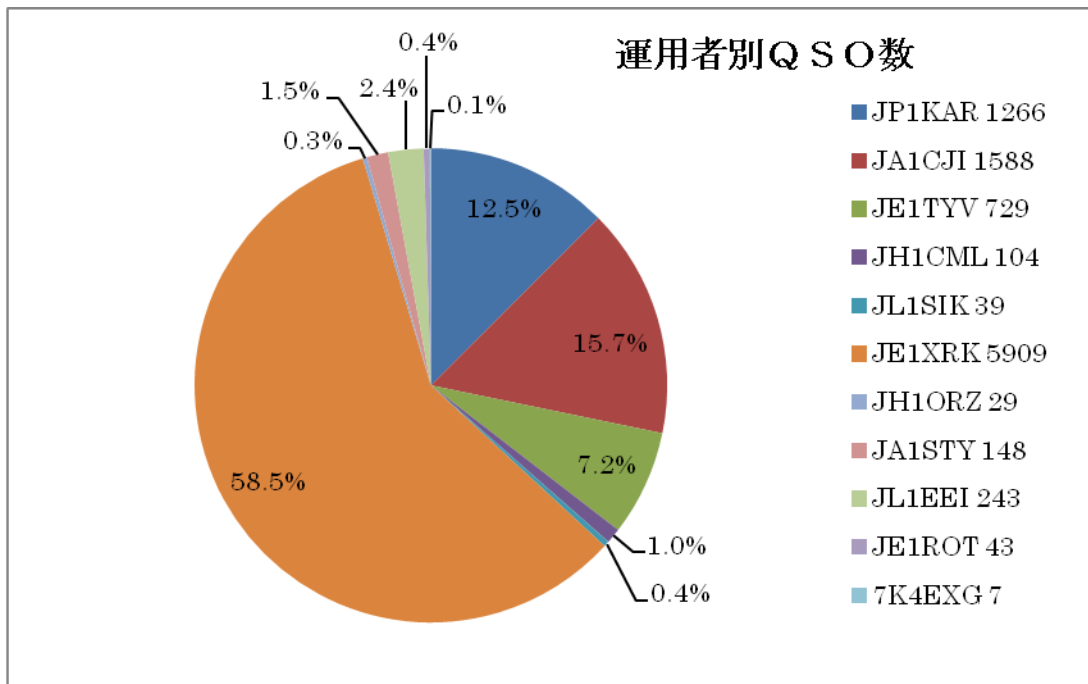
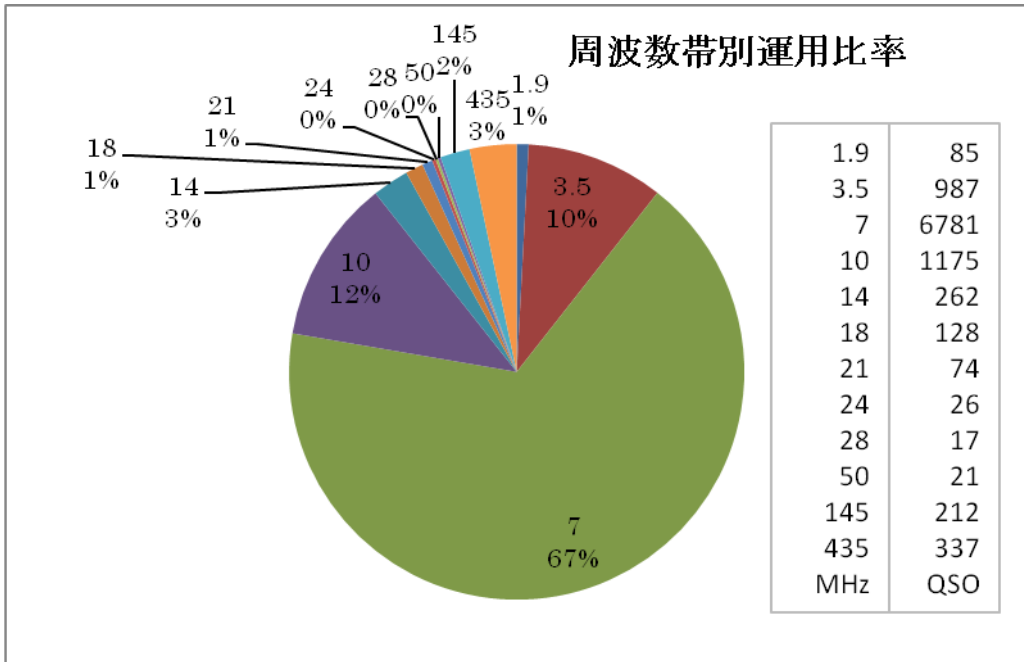
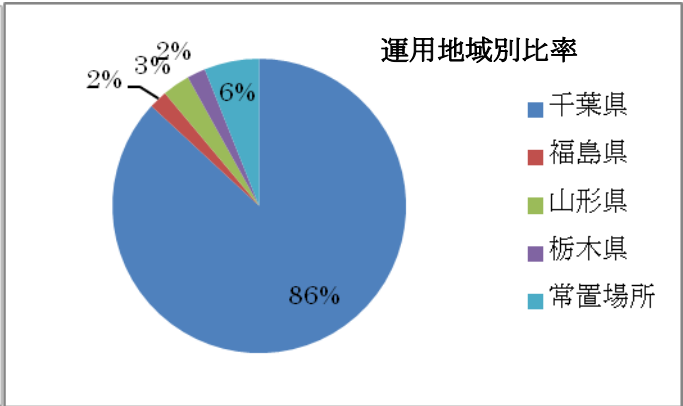
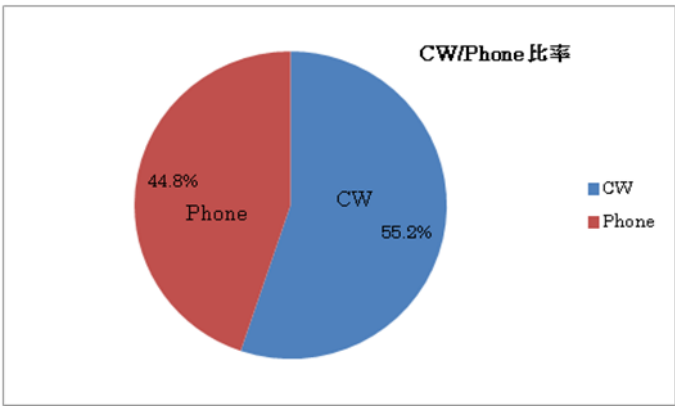
□内房ローカルハムクラブ：JN1ZME

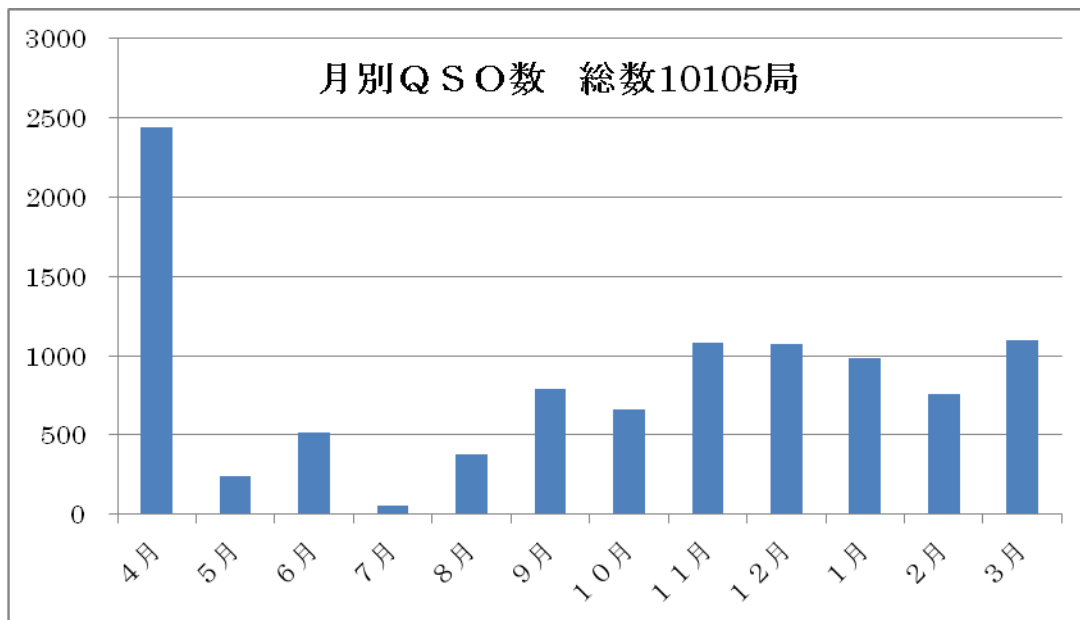
平成 26 年 4 月 16 日

市原市市制 50 周年記念特別局 8J1IC

統括運用責任者 植木 規男(JE1TYV)記

参 考 次頁以降に特別局の全 Q S O の分析結果と開局火入れ式写真/動画 URL を添付致します。





8J1IC 開局挨拶動画 4/1 http://youtu.be/zu5Uk8_et2A

佐久間市長1動画 4/1 http://youtu.be/AL_bpQx2tTg

佐久間市長2動画 4/1 <http://youtu.be/b7AICuyqmlA>



以上